

今年もやります！

MANZAI × 山県

笑いの力で山県市を元気に！

漫才ワークショップ & 冬のお笑いフェスティバル in やまがた

固健康介護課 ④44453

TEL22-6838 FAX22-6841

E-mail(kenko@city.gifu-yamagata.lg.jp)

笑うことは、生活習慣病予防や認知症予防、介護予防、ストレス解消などの効果があり、健康を維持していくためには欠かせないものです。市では、今年度も漫才ワークショップと冬のお笑いフェスティバルを開催します。

漫才ワークショップ

吉本興業(株)のお笑い芸人養成スクールNSCの講師と名古屋よしもと所属芸人から、漫才の作り方と演じ方を学びます。

プロの指導を無料で受けられる機会です。本物の芸人気分でたくさんの人を笑わせてみませんか。

冬のお笑いフェスティバル

漫才ワークショップ受講者と吉本興業所属芸人のお笑いステージです。

昨年は、漫才ワークショップに参加した約20人の中から5組のコンビ・トリオが漫才を披露し、満員の観客へ多くの笑いを届けました。

詳細は広報10月号でお知らせします。

参加資格	市内在住・在勤・在学の人(小学生以上) ※コンビやトリオなどの場合は、誰か1人が市内在住・在勤・在学であれば可
開催日	10月26日(土)、11月10日(日)、11月16日(土) ※できるだけ3日間参加してください。
時間	14時~16時
場所	保健福祉ふれあいセンター(市役所東)
講師	吉本興業(株)お笑い芸人育成スクールNSC講師・名古屋よしもと所属芸人
募集人数	最大30人 ※先着順 (単独・コンビ・トリオなど形態は問いません)
募集期間	9月9日(月)~10月11日(金)
申込方法	1. 申請フォームから申し込み 2. 市HPから申込書をダウンロードし、健康介護課へメールかFAX、または直接持参



申請フォーム



市HP



▲昨年度の漫才ワークショップの様子

9月は「世界アルツハイマー月間」

認知症を人ごとから「自分事」に

「認知症」と聞いてどんなイメージを持ちますか。

物忘れ、記憶がなくなる、いずれ何もできなくなる…。決してそんなことはありません。認知症になってもやりたいことにチャレンジしたり、地域の人と一緒に活動したりするなど、自分らしく生きていくことができます。

しかし、それには周りの理解と思いやり、ちょっとしたサポートが必要で、まずは皆さんが、認知症は誰でもなる可能性がある病気だと知り、「自分事」として考え、理解を深めましょう。



▲認知症フレンドリー講座の様子

認知症を知る 展示会

認知症の早期発見の目安、認知症の人との関わり方、どんな支援を受けられるかなど、認知症を身近に感じてもらえるような展示会です。

▼期間 9月9日(月)～27日(金)

▼場所 メイン展示 市役所ロビー
(ダイジェスト版を各コミュニケーションセンター(中央公民館)などで展示します。どの施設でも開館時間のみ観覧できます。)

① 認知症フレンドリー講座

認知症とともに生きる人のリアルな声やVR(バーチャルリアリティ)を使った疑似体験を通して、認知症への理解を深めるプログラムです。

▼日時 10月19日(土) 10時～正午

▼場所 美山コミュニケーションセンター
(美山中央公民館)

▼定員 市内在住(中学生以上)40人

※事前申込必要(先着順)

▼料金 無料

② 市民上映会

オレンジ・ランプ

この映画は、39歳で若年性認知症と診断された夫とその妻の9年間の軌跡を実話に基づき描き出す、優しさに満ちた希望と再生の物語です。

▼日時 10月19日(土)

13時30分～15時10分

▼場所 美山コミュニケーションセンター
(美山中央公民館)

▼定員 市内在住の人 300人

※事前申込必要(先着順)

▼料金 無料

▶ 申込方法(①②)

1. 申請フォームから申し込み
2. 市HPから申込書をダウンロードし、健康介護課へメールかFAX、または直接持参

▶ 申込期間

9月9日(月)～10月11日(金)
※定員になり次第締め切り



申請フォーム

健康介護課 ☎44454
Tel.22-6838 FAX22-6841
E-mail(kenko@city.gifu-yamagata.lg.jp)